

3人目容疑者の少年が出頭



事件翌日の学校の様子 (Rovena Rosa / Ag.Brasil)

暗黒ウェブが犯行教唆か？

【既報関連】13日に聖州スザノ市で発生した学校襲撃事件は、犯人2人を含む計10人の死者と、11人の負傷者を出した。市警は、死んだ犯人の他にもう1人、17歳の少年の共犯者がいたと見て、14日に身柄拘束の許可を要請。少年裁判所の命令で、15日午前中に少年は出頭したと、15日付付伯字紙・サイトが報じている。

「既報関連」13日に聖州スザノ市で発生した学校襲撃事件は、犯人2人を含む計10人の死者と、11人の負傷者を出した。市警は、死んだ犯人の他にもう1人、17歳の少年の共犯者がいたと見て、14日に身柄拘束の許可を要請。少年裁判所の命令で、15日午前中に少年は出頭したと、15日付付伯字紙・サイトが報じている。

犯罪組織が裏にいた可能性も

この少年も学校の元生「徒がいた」との証言など、徒で、「犯人のギリエル」から、共犯者の存在が発覚した。証言によると、少年は事件の数日前に、銃を撃ちまくりながら学校に入ったと話していたという。警察は「主犯のギリエルメ(17)が、何らかの理由でその少年を実行から外した」と推測している。ギリエルメは「事件当日、事件を悼み、犠牲者と遺族を励ますメッセージを届けた」とも述べている。

相次ぐマリエーレ氏顕彰

【既報関連】リオ市中、マリエーレ氏とその運転手のアンデロ・ゴメス氏殺害事件から14日、リオ市下院でマリエーレ氏追悼と共、殺害を命じた主犯逮捕を求める集会が持たれた。

【既報関連】リオ市中、マリエーレ氏とその運転手のアンデロ・ゴメス氏殺害事件から14日、リオ市下院でマリエーレ氏追悼と共、殺害を命じた主犯逮捕を求める集会が持たれた。

殺害容疑者に大金振込み?

【既報関連】15日、州議会議事堂で、マリエーレ氏追悼と共、殺害を命じた主犯逮捕を求める集会が行われた。州議会議事堂で、マリエーレ氏追悼と共、殺害を命じた主犯逮捕を求める集会が行われた。

15日よりようやくスタート

【既報関連】15日、州議会議事堂で、マリエーレ氏追悼と共、殺害を命じた主犯逮捕を求める集会が行われた。州議会議事堂で、マリエーレ氏追悼と共、殺害を命じた主犯逮捕を求める集会が行われた。

下院で消防隊の顕彰式開催

【既報関連】15日、州議会議事堂で、マリエーレ氏追悼と共、殺害を命じた主犯逮捕を求める集会が行われた。州議会議事堂で、マリエーレ氏追悼と共、殺害を命じた主犯逮捕を求める集会が行われた。

「献身認められた」と司令官

【既報関連】15日、州議会議事堂で、マリエーレ氏追悼と共、殺害を命じた主犯逮捕を求める集会が行われた。州議会議事堂で、マリエーレ氏追悼と共、殺害を命じた主犯逮捕を求める集会が行われた。

選挙の二重帳簿絡みは選挙裁に

LJ作戦班「最高裁がクーデター」

13、14日に、最高裁が「選挙時の二重帳簿(カイシャ)に絡んでいる汚職事件の裁判を一般の連邦裁判所に移すべき」かの審理を行い、判決は15日付付伯字紙が報じている。

これにより、連邦警察や連邦検察庁が摘発してきたラヴァ・ジャット(LJ)作戦の裁判も、カイシャ2さ絡んでいれば

裁判の能力に不安の声も

【既報関連】13、14日に、最高裁が「選挙時の二重帳簿(カイシャ)に絡んでいる汚職事件の裁判を一般の連邦裁判所に移すべき」かの審理を行い、判決は15日付付伯字紙が報じている。

この結果、最高裁でLJ作戦絡みの裁判が通常は最高裁の第2小法廷で扱うが、カイシャ2が絡めば選挙高裁での扱いは、最高裁は既にカイシャ2の問題は一般犯罪との見解を出していた

伯国では近年、こうした

【既報関連】13、14日に、最高裁が「選挙時の二重帳簿(カイシャ)に絡んでいる汚職事件の裁判を一般の連邦裁判所に移すべき」かの審理を行い、判決は15日付付伯字紙が報じている。

伯国では近年、こうした深層ウェブ、暗黒ウェブの掲載が、違法な小児わいせつ画像や動画人種差別、同性愛嫌悪女性差別思想の拡散や、テロ行為の賞賛などに使われている。

州議会議事堂で、マリエーレ氏追悼と共、殺害を命じた主犯逮捕を求める集会が行われた。

【既報関連】13、14日に、最高裁が「選挙時の二重帳簿(カイシャ)に絡んでいる汚職事件の裁判を一般の連邦裁判所に移すべき」かの審理を行い、判決は15日付付伯字紙が報じている。

州議会議事堂で、マリエーレ氏追悼と共、殺害を命じた主犯逮捕を求める集会が行われた。

ニッケイ新聞大人気シリーズ! 最新刊発売開始!! 日本文化第9巻特別号

真子さま写真集

あの感動が蘇る!

リオ、ロンドリーナ、マリンガー、サンパウロ、マリリア、プロミッソン、平野植民地、アラサツバ、マナウス、ベレン、トメアスーの写真を全て収録

子孫につたえよう
心を込めて花を供えられ、手を合わされた真子さまのお姿を。

特別価格 R\$60

日本語(ルビ付き)とポルトガル語併記

ご注文/お問い合わせ 詳しくはニッケイ新聞社編集部まで。郵便でのご注文は太陽堂、フォノマギ、高野書店でどうぞ。

ニッケイ新聞社 ☎11-3340-6060 | 太陽堂 ☎11-3208-6588 | フォノマギ竹内書店 ☎11-3104-3399 | 高野書店 ☎11-3209-3313

ニッケイ新聞のインタネットサイトでも!

外国為替市況
中銀サイトより
3月15日午後4時現在
米ドル相場
売 3.8187 R\$
買 3.8180 R\$
円相場
売 0.0343 R\$
買 0.0342 R\$

最新ニュースをお届け! →有料サイトへご登録を(一部無料)

www.nikkeishimbun.jp

サンパウロ人文科学研究所は、日系社会の研究調査を日々行っています。

研究成果、ニッケイ新聞から購入できます。

ブラジル日系社会に生きた鬼才

美術史

半田知雄 その生涯

鈴木悌一

お問い合わせはニッケイ新聞編集部まで。地方発送も出来ます! ☎11-3340-6060

国際派日本人養成講座
伊勢雅臣

大東亜戦争で真に反省すべき事

「茂木弘道」「大東亜戦争」

日本は「勝利の方程式」を持っていた!

1. 開戦直前に正式に採択された「勝てる戦略」があった

大東亜戦争に関する自虐史観には、次の二つの側面がある。

(1)「世界を侵略した悪い戦争」
(2)「何十倍もの国力を持つアメリカと戦って勝てるはずのない愚かな戦争」

	日本	米 国 (太平洋側)	米 国 (大西洋側を計 大含む)
戦艦	10	110	170
空母	10	3x	7x
巡洋艦	38	32x	37x
駆逐艦	112	84x	1720
潜水艦	65	30x	1110
航空機	4800	?	55000

3. 「対米英蘭荷戦争終末促進に関する腹案」

開戦直前の昭和16(1941)年11月15日、大本営政府連絡会議は「対米英蘭荷戦争終末促進に関する腹案」を採択した。アメリカ、イギリス、オランダ、蒋介石政権に対する戦争の「終末を促進するための戦略案である。当時気鋭の経済学者たちを動員して各国の抗戦力調査を行い、それに基づいて立案された戦略であった。

その冒頭の方針が、すべてを語っている。○の数字は説明のために弊誌で挿入したものである。また、かな、漢字などは読みやすく変えている。正確な原文は「1」を見ていただきたい。

方針1 (1) 速やかに極東における米英蘭の根拠を転覆して自存自衛を確立するとともに、(2) 更に積極措置により荷政権の屈服を促進し、(3) 独伊と提携してまず英の屈服を図り、(4) 米の継戦意志を喪失せしむるに勉む。「1, p47」

(1)の「極東における米英蘭の根拠を転覆して自存自衛を確立」とは、当時のわが国はA B C D(米英中蘭)包囲網で資源輸入を絶たれ、国家の生存を脅かされていたからである。そこで日本は、開戦前、電撃的な攻勢によりマレーシア、インドネシアなど南方資源地帯を確保した。

「勝てる戦争をなぜ負けたのか」という反省をしていないので、我々は当時の弱点を今もひきずっている。

4. 「英米の主力艦は、もはやインド洋にも太平洋にもいない」

(2)の「荷政権の屈服」と(3)の「英の屈服」の鍵がインド洋にあった。まず、米英から蒋介石政権への軍事援助物資は、大西洋からアフリカ喜望峯を回ってインド洋を北上し、インドのカルカッタ港などから中国大陸の奥地に逃げ込んだ蒋介石政権に送られていた。

インド洋の制海権はどうだったのか。開戦直後のシナガポールを拠点とするイギリスの不沈艦プリンス・オブ・ウェールズとバロリスは日本の航空戦隊の爆撃と魚雷攻撃により沈められていた「1b」。

イギリスのチャーチル首相はこの報告にショックを受けて、「英米の主力艦は、もはやインド洋にも太平洋にもいない...このひろびろとした海域のいたるところで、日本は主導権を握ったのだ」と書いている。

チャーチルの言うように、インド洋で日本は「主導権」を握る事ができた。112隻の駆逐艦や65隻の潜水艦の相当部分をインド洋に投入すれば、蒋介石政権への軍事物資を積んだ輸送船を次々と沈めて、その「屈服」を実現することは容易だったろう。

そうすれば、蒋介石は日本との講和に同意したはずだ。もともと日本は中国大陸に領土的野心があったわけでは無い。蒋介石が英米の支援をあてにして、和平交渉に応じないからこそ、孫文の門下で蒋介石の先輩格にあたる汪兆銘に政権を樹立させていた「1c」。

英米からの支援が途絶えれば、蒋介石も膝を屈して汪兆銘との連立政権に参加し、中国戦線も終結していったろう。

(3)の「英の屈服」もインド洋が鍵だった。というのは、英国はインドやオーストラリア、ニューギニアなどの食料や資源の輸入に頼っており、インド洋を抑えれば、イギリス経済の根を止めることができるからである。

さらに、ロンメル將軍率いるドイツ・イタリア軍はアフリカ北岸をエズ運河に向かって進撃していた。エズ運河を抑えればイギリスの中東の石油供給をストップできる。さらに東進すれば、中東の油田そのものが手に入る。

6. 米英の悲鳴

インド洋の制海権の戦略的重要性は、ドイツのみならず、米英も気づいていた。アメリカのマシーナル参謀長もこう悲鳴を上げている。

ドイツのロンメル將軍やクライスト(JOG注:ドイツの名将)が中東からやってくる。中東の全域がドイツとイタリアに制圧される。東から日本軍がやってきてインド洋が制圧される。アメリカとして打撃が大きいではないか。「1, p123」

チャーチルもルーズベルト大統領あての書簡で、こう書いている。

今、日本がセイロン島と東部インドからさらに西部インドへ前進してくれば対抗できない。蒋介石支援ルート、ヘルシヤ湾經由の石油ルートやソ連支援ルートが遮断される。「1, p123」

「ソ連支援ルート」とは、アメリカの軍事物資がこれまたインド洋を通り、インドやイランを経由してソ連に送られていたのである。その量たるや、航空機1万4700機と、日本の零戦の全生産量に匹敵した。それ以外に戦車7千両、トラック37万台、食料448万トンなどのおよそ半分がインド洋經由だった。これを止めれば、ソ連はドイツの攻勢に屈服していたらう。

そうすれば、ドイツ軍は全勢力を対英戦線に投入できることになり、英国の運命は風前の灯だった。実際にドイツの勝利の足を引っ張ったのは日本軍がインド洋を無視したことであつた。

チャーチルが恐れられた「日本がセイロン島と東部インドからさらに西部インドへ前進してくれば」という作戦

「7. インドの独立を刺激す」

8. なぜこの「腹案」が実行できなかったのか

中国もイギリスも「屈服」したら、自ずから「4」の網羅的意を喪失せしむる」が実現したろう。もともとルーズベルト大統領は「海外のいかなる戦争にも巻き込まれることもない」事を選挙公約として当選したのである。それほど、米国民は遠くはなれたアジアやヨーロッパでの戦争に巻き込まれることを嫌っていた。

そのためにルーズベルトは苦悶して、日本を経済的に追いつめ、真珠湾攻撃という最初の、発を撃たせて、米國を「裏口からドイツとの戦争に巻き込んだ」(共和党内閣リーダー、ハミルトン・フッシュ議員)のである「1e」。

日本がこの「腹案」をきちんと実行していれば、蒋介石政権とイギリスが「屈服」し、そうすればアメリカも継戦意志を失って、適当なところで日本の優勢のうちに「戦争終末」を迎える事ができた可能性が高い。

しかし、現実の大東亜戦争は、この「腹案」から大きく逸脱して、真珠湾攻撃で米国民を激昂させ、さらにミッドウェイやガダルカナルなど、戦略的にほとんど価値のない戦線で日本軍は消耗していったのである。

なぜ、大本営で正式採択された「腹案」が実行できなかったのか。茂木氏は著書の後半で、この分析を行っている。読者にはぜひ直接、氏の著書にあたって、この問題を考えていただきたいと思う。

一つだけ種明かしをすると、真珠湾攻撃であまりにも鮮やかな戦果を上げたので、さらに米國を痛めつけて米国民の志気を喪失させよう、という方向に走ってしまった事が挙げられる。やられたらかえってファイトを燃やすという米国民の気質も、また米國の工業力も無視した空想的戦略だった。

経済学者たちの冷静な分析の結果から引き出された現実的な戦略を無視して、何の裏付けもない空想的な戦略に走る。これは現在の9条教と同じ非合理的な精神構造ではないか。「勝てるはずのない愚かな戦争」という自虐史観に目くらましされて、真の反省をしていないので、我々はこの非合理的な精神構造から抜け出せないのである。(文責 伊勢雅臣)

国際派日本人養成講座
伊勢雅臣

2巻セットで R\$ 180 (日本語)

【問い合わせ】 TEL: (11) 3340-6060 編集部

国際派日本人養成講座
発行人=伊勢雅臣 (文責)

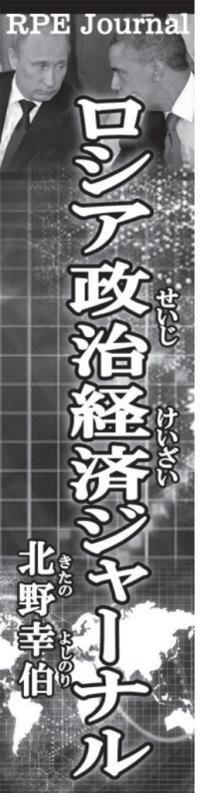
Mail: ise.masaomi@gmail.com
Twitter: https://twitter.com/ise_masaomi
無料購読申込・取消: http://blog.jog-net.jp/

本紙土曜日掲載『国際派日本人養成講座』
著者・伊勢雅臣さん厳選24編

「世界が称賛する国際派日本人」
「無敵の日本人」
「47年4月4日」
「47年4月4日」

2巻セットで R\$ 180 (日本語)

特別価格にて販売!



3月14日版

経験者は語る、中国に支配されたら人民解放軍がチベットで起ったこと

中国に支配されたら、どうなるのでしょうか？ 経験者が語ります。今回は、全日本国民に読んでいただきたい内容。特に沖繩の皆さんには、是非読んでいただきたいです。

沖繩県の上の人たちは、「普天間飛行場を辺野古に移設するのだから、反対」というわけではありせん。「米軍基地そのもの」に反対しているのです。「沖繩県」のHPを見てください。それが証拠に、「沖繩県」のHPを見てください。https://www.pref.oki.naha.jp/site/kodomo/sugata/hogunkichi.html

《多くの基地があることで、いろいろな問題に苦しんでいる沖繩の人たちは、米軍基地を可能な限り減らしていくことを、日本政府やアメリカ政府に求めてきました》

《1996年(平成8年)に、日本政府とアメリカ政府が話し合い、街の真ん中にあり、世界一危険と言われている普天間飛行場をはじめとする11カ所の米軍基地を日



『犠牲者120万人 祖国を中国に奪われたチベット人が語る』(Pema Gyampo著、ハート出版、2018年)

そんなベマさんは、幼少時代を総統されたので、一部引用させていただきます。『致知』2019年1月号に載っていますので、一部引用させていただきます。

『致知』2019年1月号、特集「国家百年の計」の表紙に、当時の「帝国主義者」として、主権を意味する言葉「帝国主義者」が、チベット国内に居住する外

『致知』2019年1月号、特集「国家百年の計」の表紙に、当時の「帝国主義者」として、主権を意味する言葉「帝国主義者」が、チベット国内に居住する外

て天皇を守り、陛下はアメリカに亡命された。こんな感じでした。《かくて中国の支配下となったチベットは、一九八〇年までに、戦争や強制的収容所の死、処刑、餓死、戦傷、自衛を合わせて実に二百二十万人以上の人々が犠牲になりました》

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

《国内では次第に人民解放軍とチベット人との衝突が繰り返されるようになり、軍は民衆から食糧を強奪し始めました》

《国内では次第に人民解放軍とチベット人との衝突が繰り返されるようになり、軍は民衆から食糧を強奪し始めました》

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

メルマガ「ロシア政治経済ジャーナル」 北野幸伯

メルマガ「国際インテリジェンス機密ファイル」

メルマガ「国際インテリジェンス機密ファイル」

メルマガ「国際インテリジェンス機密ファイル」



『犠牲者120万人 祖国を中国に奪われたチベット人が語る』(Pema Gyampo著、ハート出版、2018年)

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

メルマガ「国際インテリジェンス機密ファイル」

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

メルマガ「国際インテリジェンス機密ファイル」

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

メルマガ「国際インテリジェンス機密ファイル」

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

《中国はチベット人の抵抗や激しいゲリラ戦を封じ込めるために、最高指導者であるグライ・ラマ法王を掌中に収めようとしたが、首都ラサクの市民は総決起して法王を守り抜き、インドへと逃げた》

メルマガ「国際インテリジェンス機密ファイル」

Rússia (14/03/2019)

Japão protesta contra exercícios militares da Rússia em ilhas disputadas

O Japão apresentou um protesto por meio de canais diplomáticos contra exercícios militares da Rússia nas ilhas de Etorofu e Kunashiri. Elas fazem parte de quatro ilhas em posse da Rússia chamadas de Territórios do Norte no Japão. A Rússia controla as ilhas. O Japão as reivin-

dica.

O governo japonês sustenta que as ilhas são parte inerente do território do país. Diz que elas foram ocupadas ilegalmente depois da Segunda Guerra Mundial.

Na terça-feira, as Forças Armadas da Rússia iniciaram manobras envolven-

do cerca de 500 soldados, além de tanques de guerra e outros equipamentos militares.

Por meio da Embaixada do Japão em Moscou, o governo japonês transmitiu à chancelaria russa que os exercícios vão resultar em um desenvolvimento militar nas ilhas. Disse que

as manobras são incompatíveis com a posição de Tóquio a respeito das ilhas e que, portanto, são inaceitáveis.

A Rússia as enxerga como um ponto estratégico importante e tem realizado repetidamente exercícios militares nas ilhas ou em torno delas.

Coreia do Norte (15/03/2019)

Governo americano pede que sanções contra Coreia do Norte sejam mantidas

O Representante Especial dos Estados Unidos para a Coreia do Norte exortou que sejam mantidas as sanções impostas a Pyongyang pelo Conselho de Segurança das Nações Unidas.

Stephen Biegun fez esse pedido em uma reunião realizada em Nova York,

na quinta-feira, que contou com a participação de membros do Conselho de Segurança das Nações Unidas, incluindo embaixadores do Japão e da Coreia do Sul.

Biegun fez uma explanação dos resultados do segundo encontro de cú-

pula dos Estados Unidos e da Coreia do Norte que aconteceu no Vietnã em fevereiro. Ele pediu que os países membros continuem a impor sanções e garantir que elas sejam totalmente implementadas até que se concretize a desnuclearização da Coreia do Norte.

Após a reunião, Koro Bessho, embaixador do Japão nas Nações Unidas, disse que Biegun expressou o forte desejo de os Estados Unidos continuarem com as sanções. Acrescentou que os membros do conselho fizeram muitas perguntas sobre o assunto a Biegun.

Coreia do Sul (14/03/2019)

Sul-coreanos pedindo indenização de empresa japonesa devem buscar apoio internacional

A NHK obteve informações de que autores sul-coreanos de ações buscando indenização por trabalho durante os tempos de guerra planejam consultar o Escritório do Alto Comissariado das Nações Unidas para os Direitos Humanos a respeito da questão.

Em novembro do ano passado, a Suprema Corte da Coreia do Sul ordenou que a fabricante japonesa Mitsubishi Heavy Industries compensasse sul-coreanos que alegam ter sido forçados a trabalhar em fábricas no Japão durante a Segunda Guerra Mundial.

Os autores planejam enviar uma carta ao escritório do alto comissariado buscando cooperação no pedido para que a Mitsubishi Heavy Industries aceite participar de negociações.

O Japão exortou repetidamente o governo da Coreia do Sul a discutir a

questão com base em um acordo firmado em 1965, quando os países normalizaram seus laços diplomáticos. O governo japonês defende que o documento resolveu a questão das alegações exigindo compensação.

O governo sul-coreano ainda não esclareceu se irá aceitar o posicionamento japonês. Neste interim, os autores da ação estão aumentando os esforços para ganhar apoio internacional em sua causa.

Nissan (13/03/2019)

Aliança entre Nissan, Mitsubishi e Renault anuncia formação de novo órgão supervisor

A Nissan Motor, a Mitsubishi Motors e a Renault, estão dando um importante passo rumo à reconstrução de sua abalada aliança. As três montadoras anunciaram a criação de um novo órgão supervisor.

Os CEOs da Nissan, Hiroto Saikawa, e da Mitsubishi, Osamu Masuko, juntamente ao presidente do conselho de administração da Renault, Jean-Dominique Senard, e o CEO da montadora francesa, Thierry Bolloré, participaram de

uma coletiva de empresa na sede da Nissan em Yokohama, nas proximidades de Tóquio, na terça-feira. Os quatro vão trabalhar juntos para supervisionar as operações e a governança da aliança, com Senard como seu presidente.

Senard disse que esse é um novo começo. Ele afirmou que “nós queremos fortalecer o espírito dessa aliança e recriar o espírito na forma como era em seu princípio no fim dos anos 90. Agora, essa é uma aliança alicerçada

em um total equilíbrio e num processo de tomada de decisões rápido, com respeito integral às culturas de nossas empresas e a nossas marcas.”

O novo órgão será chamado de Conselho Operacional da Aliança. Ele vai substituir duas joint ventures formadas na Holanda, uma para a Renault e Nissan, e outra para a Nissan e Mitsubishi.

Ambas foram comandadas pelo ex-presidente do conselho das três montadoras,

Carlos Ghosn. Ele foi preso no Japão em novembro do ano passado por suspeita de fraudes contábeis. Ghosn nega as acusações.

Senard disse que não tem intenção de ocupar o cargo de presidente do conselho da Nissan.

Hiroto Saikawa disse que Senard não deseja um retorno à antiga situação onde o presidente do conselho de administração da Renault acumula também a presidência do conselho da Nissan. Saikawa descreveu a mudança como um grande passo rumo à estabilidade e crescimento da aliança.

Toyota (15/03/2019)

Toyota vai investir 750 milhões de dólares em suas fábricas nos EUA

A fabricante japonesa de automóveis Toyota Motor anunciou que vai investir mais 750 milhões de dólares para aumentar sua capacidade de produção nos Estados Unidos.

Segundo a montadora, sua fábrica no estado de Kentucky vai aumentar a capacidade para produzir,

pela primeira vez, versões híbridas de seus modelos de luxo Lexus ES e do veículo utilitário RAV4.

A Toyota planeja também aumentar a produção de outras fábricas que produzem motores e outras peças.

Segundo a Toyota, este mais recente investimen-

to significa um gasto de quase 13 bilhões de dólares nas suas operações nos Estados Unidos até 2021.

Em 2017, a companhia havia anunciado investimentos no montante de 10 bilhões de dólares.

Neste mês, o presidente dos Estados Unidos, Donald Trump, havia exigido

que as empresas japonesas aumentassem sua produção naquele país, afirmando que os Estados Unidos tinham um déficit muito grande com o Japão.

NHK WORLD

JAPAN

Estas notícias são produzidas pela
NHK WORLD-JAPAN.
nhk.jp/portuguese

Nissan (13/03/2019)

Nissan vai encerrar produção da linha Infiniti no Reino Unido

A Nissan Motor informou que irá encerrar a produção de seus carros de luxo Infiniti no Reino Unido em meados de 2019.

A medida é parte da decisão da Nissan de se retirar do mercado de veículos de luxo da Europa no início de 2020. O Infiniti tem tido dificuldades nas vendas em meio à forte competição de marcas europeias como BMW e Mercedes.

A medida deve se somar às preocupações com a economia do Reino Unido. Diversas empresas estão reconsiderando a produção no país com a aproximação do Brexit.

A Nissan lançou a linha

Infiniti em 1989 de olho em uma fatia do mercado de veículos de luxo. A empresa comercializa o modelo em mercados de todo o mundo, menos no Japão.

A decisão de retirar a linha da Europa significa que os veículos não serão mais produzidos na fábrica da Nissan em Sunderland, no norte da Inglaterra. A montadora japonesa já cancelou no mês passado planos para produção de outro veículo na instalação.

Executivos da Nissan dizem que vão focar seus recursos em mercados com maior potencial de crescimento, como EUA e China.

Economia (14/03/2019)

Principais empresas do Japão oferecem aumentos salariais menores nas negociações deste ano

Com as negociações salariais anuais da primavera chegando a seu ápice no Japão, funcionários das principais montadoras e fabricantes de eletrônicos podem esperar um aumento em sua remuneração. Entretanto, os aumentos serão em geral menores que os definidos no ano passado.

A administração de diversas grandes empresas deu sua resposta às solicitações dos sindicatos na quarta-feira.

A direção da Toyota e seus sindicalistas concordaram com um aumento mensal de cerca de 96 dólares. Isso representa 9 dólares a menos que na alta do ano passado. A Hitachi e a Panasonic estão propondo um aumento

de 9 dólares, 2/3 dos níveis do ano passado.

Os trabalhadores do setor de logística e do varejo estão se saindo melhor, obtendo aumentos na mesma faixa do ano anterior.

Uma aliança de sindicatos do setor de serviços, a UA Zensen, informou que os trabalhadores de meio-período vão receber aumentos mais altos que os funcionários em tempo integral.

O presidente da aliança, Akihiko Matsuura, diz que a falta de mão de obra no Japão é o principal fator por trás dos aumentos relativamente altos para trabalhadores de meio-período.

Aplicativos gratuitos da
NHK WORLD - JAPAN

Serviço em português da NHK
a qualquer hora em qualquer lugar!

NHK WORLD RADIO JAPAN

*Para iOS e Android



Transmissão ao vivo em português e outros 16 idiomas

Clipes de áudio de últimos noticiários e programas

TV em inglês em 24 horas

NHK WORLD TV

*Para iOS, Android e Amazon Fire



初の日系大型イベント 1万人超の催事は全伯で40以上

今熱い!



講演する市川利雄総合コーディネーター

「日本祭りに追い風が吹いている。全伯で祭りに勢いがあり、日系社会を前へと引っ張っている。文化の力で、中南米全体を良い方向に変えていきたいと思います。」

8時間超の講演で熱気に包まれた会場で、引合昭副委員長はそう締めくくるとコメントした。今月8日、在聖領事館と県連の共催で「第一回日本祭り主催者シンポジウム」がサンパウロ・ハウスで催され、全伯の日本祭り主催者ら100人が参加し、経験共有や情報交換を通じて絆を深めた。

これは全伯の日本祭り主催者が一同に集い、経験共有や情報交換を通じて日本祭りの更なる活性化を図るための初の試み。計画、資金調達、リスク管理、文化コンテンツ、人材育成、地方日本祭り紹介など多岐に渡る内容を15人が講演した。

開会式で野口泰在聖領事館長、山田彰駐伯大使の挨拶を代読した。主催者代表として、市川利雄総合コーディネーターが「日本祭りの重要性」を説き、協賛企業による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージ向上に及び、「協賛は価値の交換でなければならぬ」と強調した。

その説得材料として、来場者の人数、意見の把握などが重要な情報となることを指摘。「参加者の感想を聞いている」ところは」と問うと手が挙

「このシンポジウムをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。

市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージ向上に及び、「協賛は価値の交換でなければならぬ」と強調した。

その説得材料として、来場者の人数、意見の把握などが重要な情報となることを指摘。「参加者の感想を聞いている」ところは」と問うと手が挙

梨の木会コンサート、30日に

故・松本美樹子先生を追悼し

梨の木会「松本美樹子先生追悼コンサート」を今月30日午後3時から、フェローシップ・コミュニティ・センター(Rua Carlos Sampato, 107)で開催する。入場無料。

74年、聖市ミカ幼稚園の父兄を中心に発足した同会。以来、40年以上に亘り指導にあたり、松本美樹子先生が昨年3月16日に逝去したことから、一周忌の追悼コンサートとして催す。

プログラムは、松本先生との思い出の曲を中心に構成され、「水のいのちより」など約30人の会員が心を込めて歌う。その他、特別出演としてホルン奏者のレアンレルソン・フェレイラ氏が「ホルン協奏曲」を披露するなど、一時間半近くに及んで行われる。

案内のため来社した宮島紀子さん、森下和代さん、右近数字子さん、橋本孝子さんは、松本先生にお世話になった方は、沢山の思い出を、先生との思い出を振り返りながら、歌を聞いて頂ければ」と参加者を呼びかけた。

なお、同会は、毎週木曜日の午前9時半から11時半まで、聖公会サンパウロ聖十字教会(Rua Borges Lagoa, 172)で練習を行っている。参加希望者は、右近さん(11-99900-9402)まで連絡を。

聖福音教会バザー、24日

日本の雑貨、肉まんやカレー

サンパウロ福音教会主催の「第53回バザー」が24日午前11時から、サンパウロ市パライズ区同教会内(Rua Tomas Carvalhos, 471)で開催される。

「皆この日のために頑張った。ぜひ大勢来てほしい」と来場を呼びかけた。問い合わせは、同教会(電話11-3388-5766)まで。

希望の家慈善お茶会、20日に

希望の家福祉協会は「慈善お茶会」を今月20日午後1時から、聖市のニッケイ・パセラホテル催事場(Rua Galvao Bueno, 425)で開催する。入場料120レ。

「ご馳走を楽しみながら、音楽や舞踊を鑑賞できる。収益は、同会施設の運営費に充てられる。」

問い合わせは、同会(554-92695)まで。

大耳小耳

24時間以内に消滅する短い動画のストリーミング機能や、ライブストリーミング機能(生中継)に加え、情報の拡散対象をピンポイントで絞る有料広告、大衆に影響力を持つYouTubeチャンネルなどのインフルエンサー(影響力のある発信者)を通じて情報発信方法を紹介した。このSNSを見て気がついたのは、催事中の情報発信が盛り上がり、終わったらそれっきり。これではダメ。催事前、途中で更新し続ける必要がある。質問に対して返答し、閲覧者との絆を作ることも必要」と分析した。

「ネット検索で上位に出ることはもちろん、どの発信方法がその情報を閲覧してもらうの効果が探ることが必要。まずは客層を把握することから始めて」と提言した。

最後に山内エリカコディネーターは、東連日本祭りの軌跡を辿り、08年と18年を比較して、協賛(9↓12)、後援(3↓29)、政府支援(6↓15)が増加したと公表。「参加者のみならず、協賛・後援企業や出展者、社会が幸せとなる『三方よし』を達成することが日本祭りの継続に繋がる」と話した。(続く、大澤航平記者)

「このシンポジウムをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。

市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージ向上に及び、「協賛は価値の交換でなければならぬ」と強調した。

その説得材料として、来場者の人数、意見の把握などが重要な情報となることを指摘。「参加者の感想を聞いている」ところは」と問うと手が挙

「このシンポジウムをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。

市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージ向上に及び、「協賛は価値の交換でなければならぬ」と強調した。

その説得材料として、来場者の人数、意見の把握などが重要な情報となることを指摘。「参加者の感想を聞いている」ところは」と問うと手が挙

長崎龍踊りワークショップを初開催 60人参加、入部希望者続々

長崎県人会(川添博会長)龍踊り部は「龍踊りワークショップ」を先月9日、東洋会館で催した。延べ60人の若者が参加し、そのうち10数人の入部希望者が現れるなど、今後の活性化に繋がる内容となった。

これはリベルダーデ商工会議所(ACAL)の協力を得て、龍踊り部の青年が企画、実行した初の試み。同部員22人に加え延べ60人の若者が参加し、共に汗を流して龍踊りを満喫した。

開会挨拶で、川添会長は「龍踊りの意味と具人活動の関係を説明。牧山エドソン青年部長は、当地における龍踊りの歴史を写真と漫画スライドで紹介した。

龍踊り部の歴史を写真と漫画スライドで紹介した。龍踊り部の歴史を写真と漫画スライドで紹介した。龍踊り部の歴史を写真と漫画スライドで紹介した。

仕方に、それに纏わる一本締め、三本締め、三三七拍子などを指導すると、初心者は物珍しそうに手を叩き、掛け声をかけては、子供のようにはしゃいでいた。

模範演技の後、龍踊りの棒の動かし方、足の運び方を学び、練習用龍体を介して、参加者全員が代わる代わる見よう見まねで所狭しと動き回っていた。

最後に、石川ラッケ副部長が参加者に謝意を述べ、「これからもう一緒に練習したいという人も10数人現れた」と喜びを語り、「運動不足解消にはもってこいの踊りです。練習希望者を募集していますので、是非ご参加下さい」と呼びかけた。

問い合わせは、川添会長(4828-3622)、石川副部長(9683-4520)まで。



当日の様子(提供写真)

「このシンポジウムをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。

市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージ向上に及び、「協賛は価値の交換でなければならぬ」と強調した。

その説得材料として、来場者の人数、意見の把握などが重要な情報となることを指摘。「参加者の感想を聞いている」ところは」と問うと手が挙

Procura-se
Maria Endo
devido ao falecimento do pai.
Último endereço: Aichi-ken/Japão
Entrar em contato com Aiko Endo
TEL: (11) 99539-4390 / (11) 4313-7801

アパート貸します Aluga-se
【場所】Brasの地下鉄、CPTM 駅から至近距離(約250m)
【広さ】67㎡(2寝室、広めの居間、台所、トイレ&シャワー、洗濯機置き場など)
【家賃】R\$ 1.150/月(月1500レアル相当の物件)
※毎年IGPMで調整。コンドミニア: 現在、約R\$ 450
【連絡先】E-mail: hiroakisawada1955@gmail.com
TELS.: 11-94422-3734 (WhatsAppあり) 11-2776-2445

サンパウロ日伯看護協会
日伯友好病院
ENKYO
Hospital Nipo-Brasileiro
日本語で対応します。会社勤めの方にも最適な人間ドックを提供しています。
サービス
・人間ドック
・25分野の診療
・各種専門科の検査
・歯科
・リハビリ
・鍼灸
・言語聴覚療法
各種健康保険を取り扱っています。
最新設備と専門スタッフを備えた日伯友好病院は、真心を込めた医療をあなたへお届けします。
24時間緊急対応
・成人内科
・心臓外科
・外傷センター
・産婦人科
・脳神経外科
・整形外科
・小児科
診療所
40を超える専門分野の診療を提供
Rua Pistola, 100 - Pq. Novo Mundo - São Paulo
Tel.: 11 2833-2200 - www.hospitalnipo.org.br

サンパウロ日伯看護協会
リベルダーデ医療センター
ENKYO
日本語で対応します。会社勤めの方にも最適な人間ドックを提供しています。
サービス
・人間ドック
・25分野の診療
・各種専門科の検査
・歯科
・リハビリ
・鍼灸
・言語聴覚療法
各種健康保険を取り扱っています。
Centro Médico Liberdade
Rua Fagundes, 121 - Liberdade - São Paulo
Tel.: 11 3274-6555 - www.enkyo.org.br

売家 (一軒家、二階建て事務所等向き物件)
VENDE-SE Sobrado comercial
【場所】Rua França Pinto, 346 - Vila Mariana
・建築面積 (Área construída): 285㎡
・大サロン、5部屋、1寝室、キッチン、ジュラスケイラ付き屋上他
大空不動産 CRECI 18.845-J
OZORA Imóveis
TEL: (11) 3274-6775 / 3277-8545
Rua da Glória, 466 - Liberdade - São Paulo
担当: ロサリナ

